

# 関東

関東の景況は、公共工事が弱含んだものの、個人消費、生産活動が持ち直すなど、回復。

個人消費は、スーパー販売が増加したほか、コンビニエンスストア販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。設備投資は、中堅・中小企業で投資抑制姿勢がみられ、伸び悩み。公共工事は、国、都県、市区町村が減少し、弱含み。輸出は、自動車、原動機が減少し、足許一服。

生産活動は、輸送機械、一般機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、観光地への入込客が伸び悩み、横這い。雇用は、現金給与総額が増加したほか、製造業、運輸業・郵便業において新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								